

所沢市立教育センター「所報」

けやきだい

教師一人一人が力をつけ、学校力を高め、子どもの生き抜く力を育む

所沢市の教育の理念
みんなが持っている三つの“宝”を掘り起こして大きく育てます
心身のたくましさ
未来を拓く知恵
ふるさと所沢を愛する心

10・11月の研修より



GIGA スクール構想の実現にむけて

11月6日、教育センターにてTGS 構想説明会が管理職対象に行われました。担当者から、教職員リーフレット No. 1 と No. 2、保護者用リーフレットを使い、構想の実現に向けた目的等について説明をしました。

子供たちの豊かな創造性を育む学びの場の実現のために…

所沢市教育委員会では、TGS 構想を作成し、その指針を示すとともに、市内小中学校のすべての子供たちが、鉛筆やノートと同様に、道具の一つとしてICTを使いこなす等、情報活用能力を育成し、AI に代替されない子供たちの豊かな創造性を育みます。(保護者用リーフレットより一部抜粋)



GIGA スクール構想@Tokorozawa (TGS 構想)をよろしくね!



TGS 構想説明会

＜感想より＞

- ・コロナ禍で人が集まるのが難しい中、ICT を活用してつながることも増えてくると思います。手続きにかかる担任の先生方の負担が減るような工夫をしていきたいです。
- ・我々も分からないこと、想定できないことがたくさんあります。研修を通して理解を深め、活用していきたいです。

オンライン研修を実施しました!

10月7日、教育センターにて文部科学省初等中等教育局教科調査官山田誠志先生より「新しい観点による評価から指導の在り方を考える」というテーマで御指導いただきました。



今回の研修は、新型コロナウイルス感染症拡大の予防対策として Web 会議システム (Zoom) を活用し、研修を行いました。

中学校外国語科授業研修会

＜感想より＞

- ・新しい観点による評価を理解しきれていない部分が多かったため、とても分かりやすかったです。
- ・具体例を見ながら実際に評価する場面をイメージすることができ、大変分かりやすかったです。

多様性の理解のために…

10月23日、教育センターにて青山学院大学の森脇愛子先生から「障害・多様性の理解と支援の最前線」というテーマで、大切な支援とは何か、教室の中の多様性とはどのようなものなのか御指導いただきました。



一人一人を大切に作る支援を学ぶ研修

＜感想より＞

- ・通常の学級でも学習の困難さをもつ子や、友達との関わり方がうまくできない子たちの支援になるツールを学べました。
- ・「必要な支援は、子供が知っている」という言葉はその通りだと感じました。

心のエネルギープロジェクト

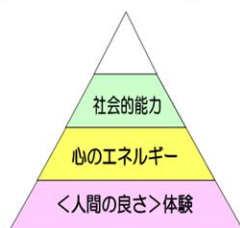
所沢市教育委員会では、かけがえのない命について学校全体で考えていく機会とするため、今年度は、「今、あなたがここにいること—かけがえのない あなただから—」のメッセージと映像を作成しました。これは、昨年12月に作成した「今、あなたがここにいること—自分を大切に 友だちを大切に—」のメッセージと映像を受け、心のエネルギーに重点を置き、子供たちの「自己肯定感」の醸成を図ることをねらいとしています。

昨年の映像のキーワードは、「存在」です。映像を見た子供たちが、「自分にも、友だちにも、良さがある」と、改めて感じるきっかけになればと思います。

今年の映像のキーワードは、「歩む」です。映像を見た子供たちが、「自分の道へ、未来へ、一歩踏み出そう」と、改めて感じるきっかけになればと思います。

メッセージと映像は教育センターのホームページからご覧になれます。

【 「心のピラミッド」と「映像資料」の関係 イメージ図 】



「今、あなたがここにいること—かけがえのない あなただから—」
★ キーワードは「歩む」

「今、あなたがここにいること—自分を大切に 友だちを大切に—」
★ キーワードは「存在」

12～1月研修会のお知らせ

◎：各学校1名以上必ず参加。
 ☆：対象者は全員参加。

研修会名	内容等	日時	会場
カラフルな学校づくり	子供たちが、未来を切り開く力を身に付けるためにはどんな学校が必要なのかを学ぶ研修会（各校1名に変更） 指導者 横浜市立日枝小学校 校長 住田昌治	12月1日（火） 15：00	教育センター
小学校外国語活動・外国語科授業研修会	児童にコミュニケーションを図ろうとする意欲を育てるための、「言語活動」を通じた指導についての講義（指導者の先生の講義（オンライン）となります） 指導者 文部科学省初等中等教育局 視学官 直山木綿子	12月3日（木） 15：00	教育センター
ICT活用研修会	「Chromebook」でオンラインドリルを活用した授業実践（5年生算数「三角形と四角形」）を公開する授業研究 指導者 十文字学園女子大学 教授 安達一寿	12月16日（水） 13：50	泉小学校
道徳科授業研修会	小・中共に全面実施された「特別の教科 道徳」の授業づくりや評価についての研修 指導者 文部科学省初等中等教育局 教科調査官 浅見哲也	12月17日（木） 13：50	南小学校
新春学びノート親子で楽しむ百人一首	小倉百人一首かるたの遊び方を学び、かるたとり大会 指導者 埼玉県立日高高等学校 教諭 木田誠一	1月16日（土） →中止	教育センター
小学校理科授業力向上研修会	小学校理科で行う観察や実験方法、指導のポイントについて、実際の実験実習等を通して、理科の基礎基本を学ぶ研修 指導者 教育研究会理科部	1月27日（水） 15：30	教育センター
特別活動授業づくり研修会	楽しく豊かな学級・学校生活をつくる特別活動の授業づくりについての研修 指導者 國學院大学 教授 杉田洋	1月28日（木） 13：40	北小学校
校務支援システム活用研修会②	校務支援システム（C4th）の基本的な操作に慣れる研修会。年度移行作業等を中心に、講義と操作体験の研修 指導者 (株) EDUCOM CS部	1月29日（金） 15：00	所沢中学校

指導と評価の一体化

学習指導要領が改訂され、小学校は今年度全面実施、中学校は来年度全面実施となります。学習指導要領の改訂の方向性として、①何ができるようになるか ②何を学ぶか③どのように学ぶかという視点が重視され、子供たちの「生きる力」を確実に育むことを目指しています。

今回の学習指導要領は、各教科の目標・内容の記述が資質・能力の3つの柱①知識及び技能②思考力、判断力、表現力等③学びに向かう力、人間性等に沿って再整理されました。

再整理されたことで、教師が「子供たちにどのような力が身に付いたか」という学習の成果を的確に捉えることができます。そのことにより、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を図る「指導と評価の一体化」が実現されやすくなります。

さらに、今回の学習指導要領総則においては、「学習の過程や成果を評価し、指導の改善や学習意欲の向上を図り、資質・能力の育成を生かす」とあるように、授業の改善と評価の改善を両輪として行っていく必要性が明示されています。

学習評価の充実にあたっては、評価のための評価に終わることのないよう「指導と評価の一体化」を図り、学習の成果だけでなく、学習の過程を一層重視し、子供が自分自身の目標や課題をもって学習を進めていけるように評価を行うことが大切です。

（指導と評価の一体化については教務主任研修会でも説明しています。）

